

ソーシャルビジネス事業者と企業との実態調査 集計分析結果

【調査の趣旨】

本調査は、Web 上で公開される予定のソーシャルビジネス事業者と企業との協業データベース、およびソーシャルビジネス事業者と企業との協業事例集を作成する上での基礎情報を収集するためのアンケート調査である。

【調査期間】

平成 23 年 1 月～3 月

【調査方法】

原則 Web 上に設置した入力フォームでの回答を依頼したが、難しい場合は郵送やメールにより調査票を送付し、郵送や FAX・メールにより回収した。未回答団体には、電話やメール等で再度依頼した。

【調査対象】

横浜市内で活動をしているソーシャルビジネス事業者、またはそれに準ずる可能性のある団体

回答団体数：75 団体／送付団体数：264 団体（回収率 28%）

【調査内容】

アンケート 1：ソーシャルビジネス 団体基本情報

アンケート 2：ソーシャルビジネス事業者と企業との協業について

【調査実施者・責任者】

特定非営利活動法人 市民セクターよこはま

〒231-0013 横浜市中区住吉町 2-26 洋服会館 2F

TEL：045-222-6501 FAX：045-222-6502

<http://www.shimin-sector.jp/>

【調査責任者】

横浜市経済観光局 経営・創業支援課

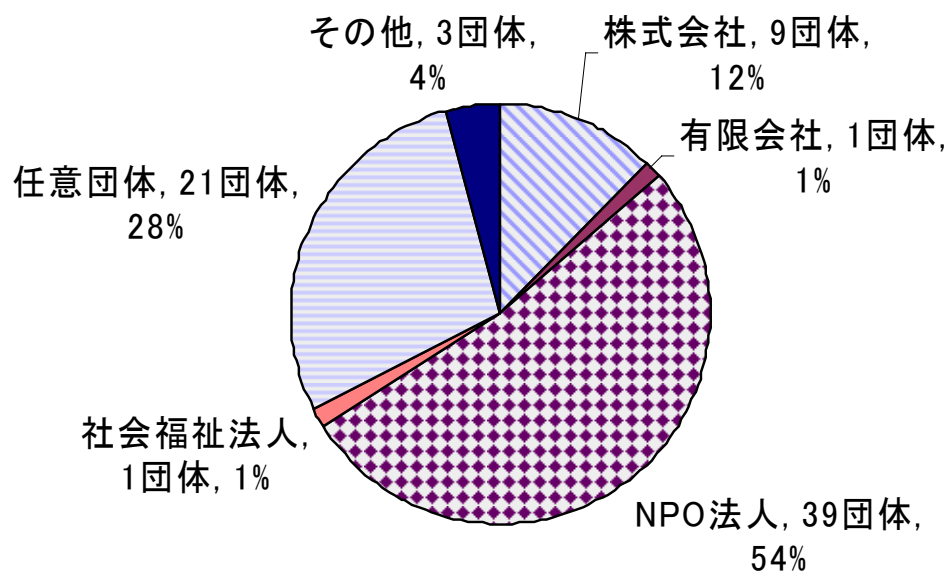
〒231-0017 横浜市中区港町 1-1

TEL:045-671-4236

第1部 ソーシャルビジネス 団体基本情報

ア) 法人種別

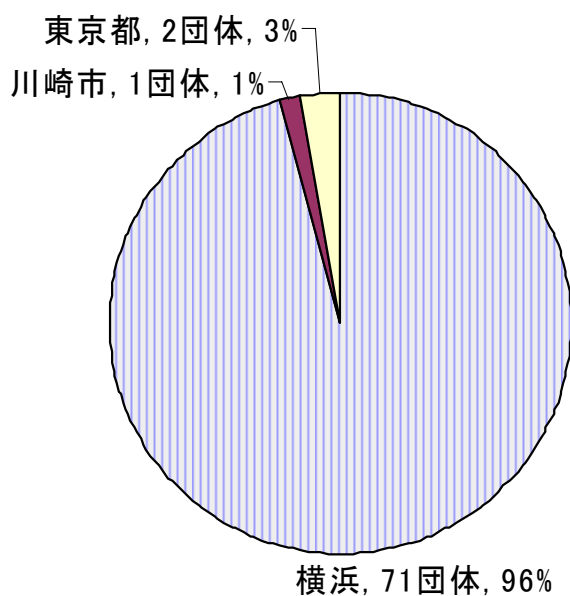
n=74



※「合同会社」「有限責任事業組合」「社団法人・財団法人」の選択肢については、回答がなかった。

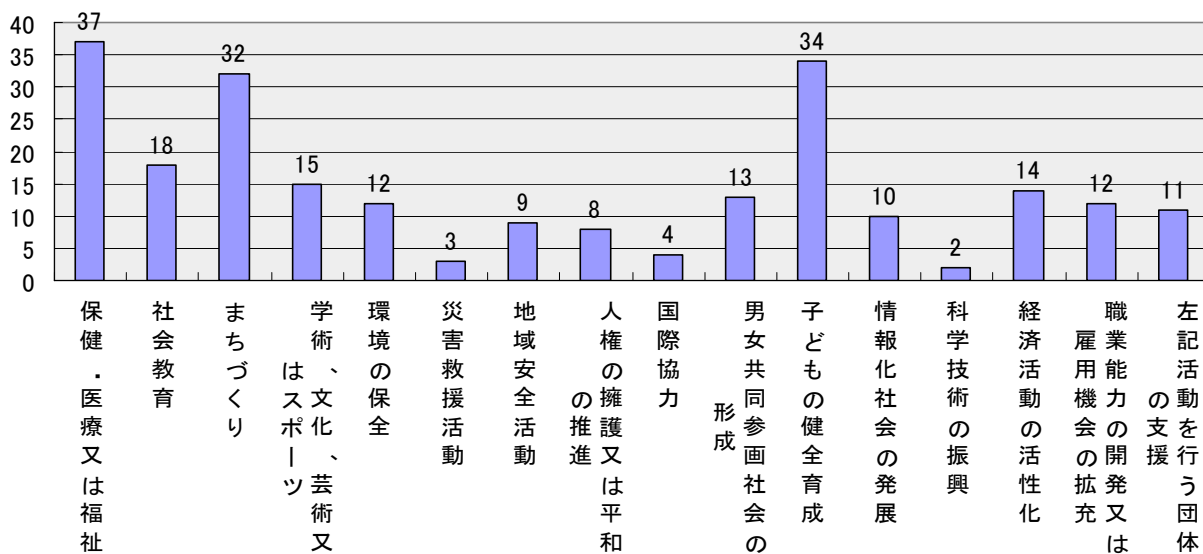
イ) 事務所（本部）所在地

n=74



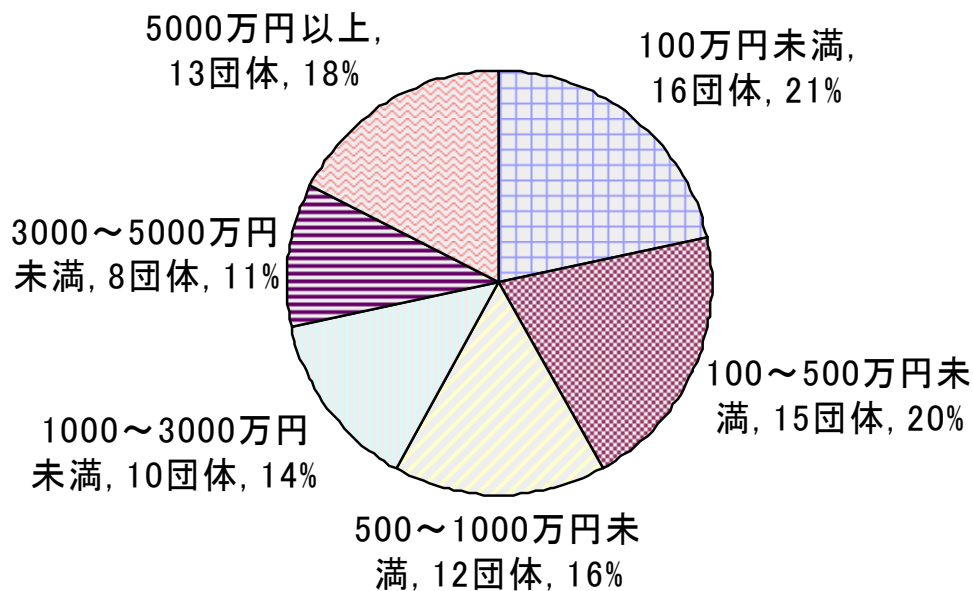
ウ) 活動分野

n=74 (複数回答)



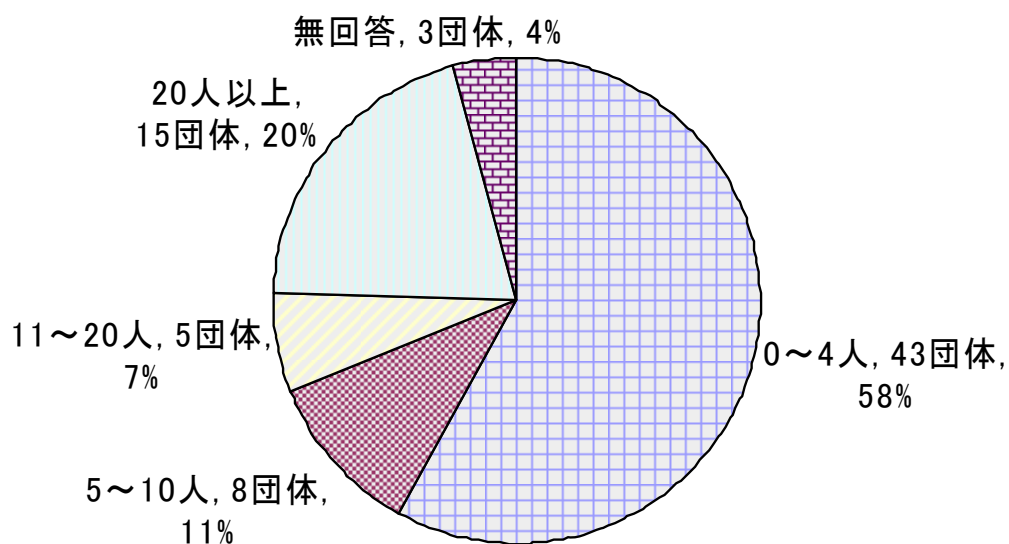
エ) 事業規模 (直近期の総収入額)

n=74



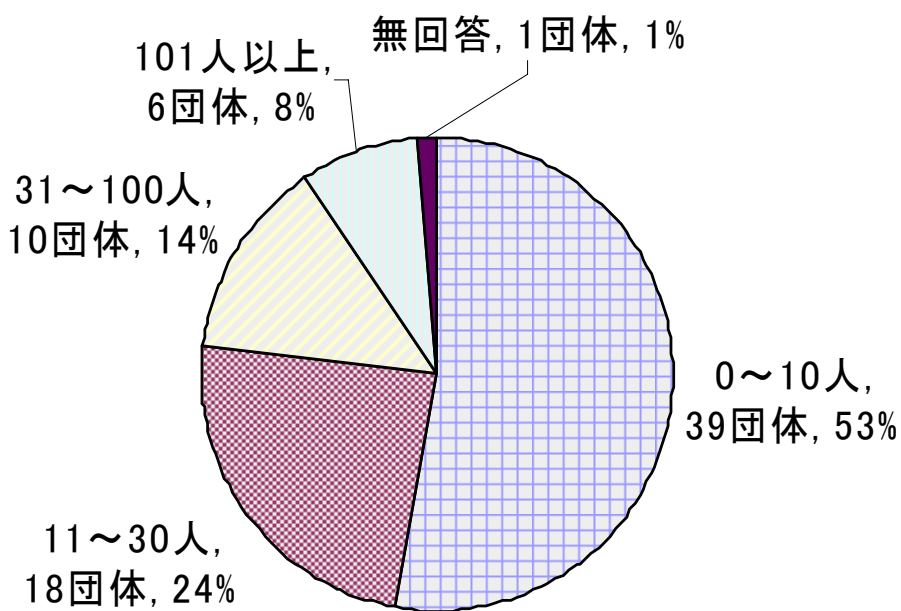
オ) 職員数 (常勤・非常勤を問わず有給スタッフ)

n=74



カ) ボランティア数 (有償ボランティア含む)

n=74

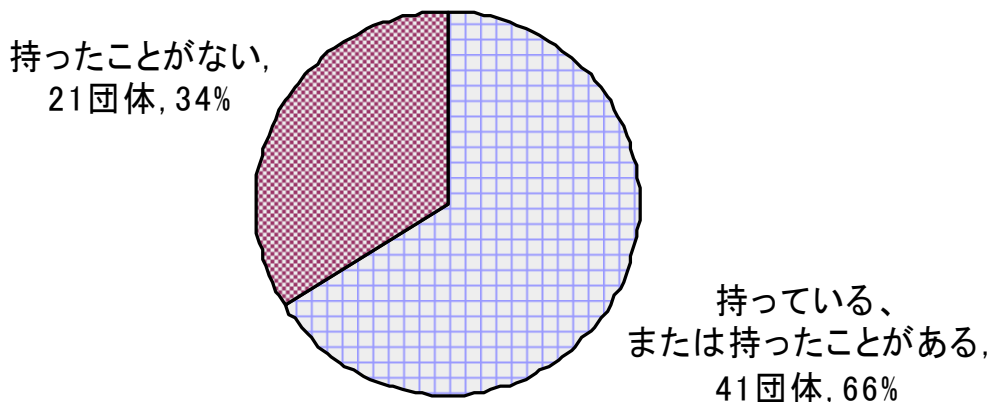


第2部 ソーシャルビジネス事業者と企業との協業について

A-① :

団体（SB事業者）の目的を達成するために、一般企業と協業関係（協力・協働）を持っているか

n=62



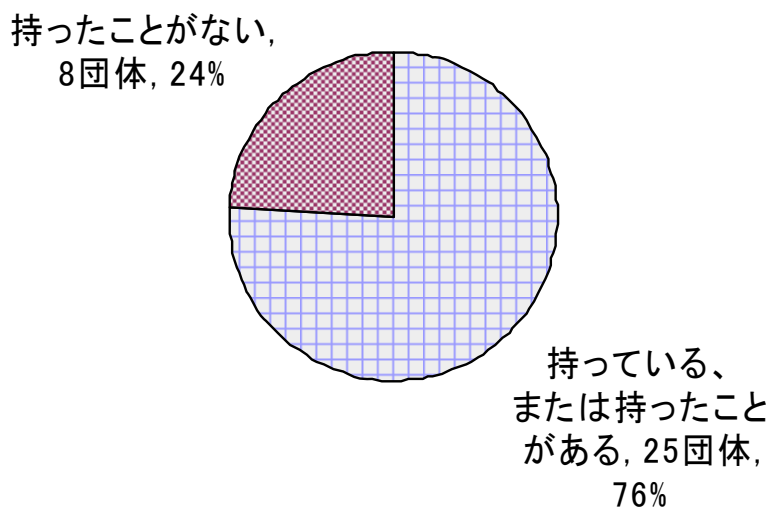
※協業関係を持ったことがある団体の方が、このアンケートへの関心が高くて回収率も良く、その結果「持っている、または持っている」の回答比率が上昇したことが想定される。

A-② :

NPO 法人における協業の取組状況

「ア）法人種別」において最多であったNPO法人について、「A-①：協業関係を持っているか」を集計した。

n=33



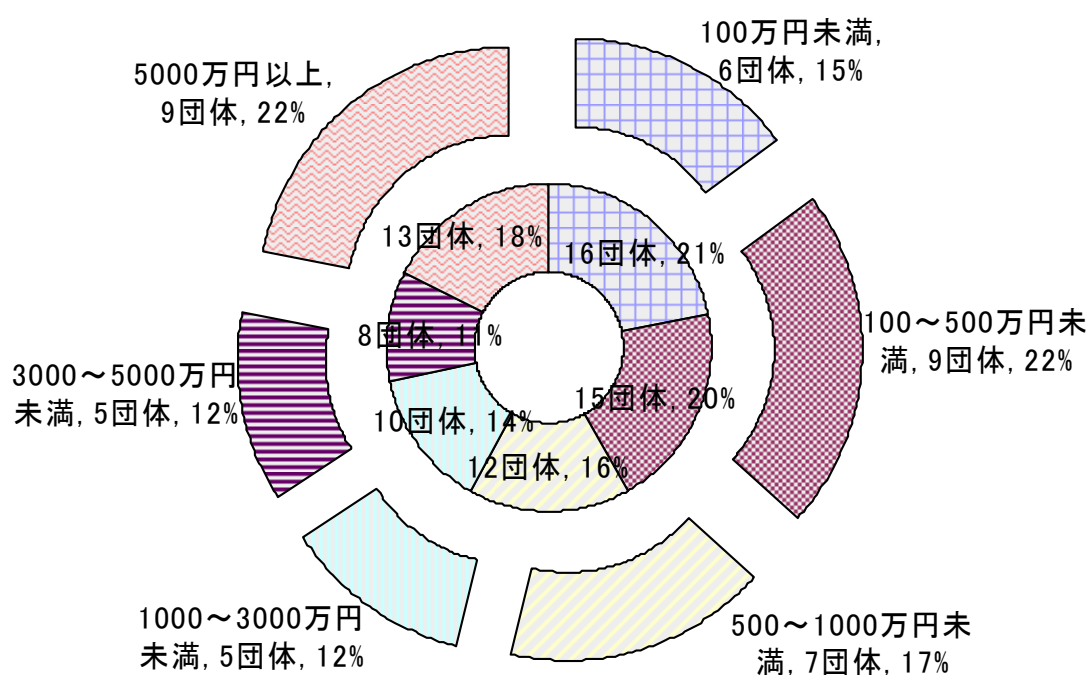
※「NPO法人」における協業の取組状況（実施率）は、全体の平均より若干高い。

A-③ :

既に協業関係を持っている団体の事業規模分析

「エ）事業規模（直近期の総収入額）」と「A-①：協業関係を持っているか」の相関関係について調べた。

n=41

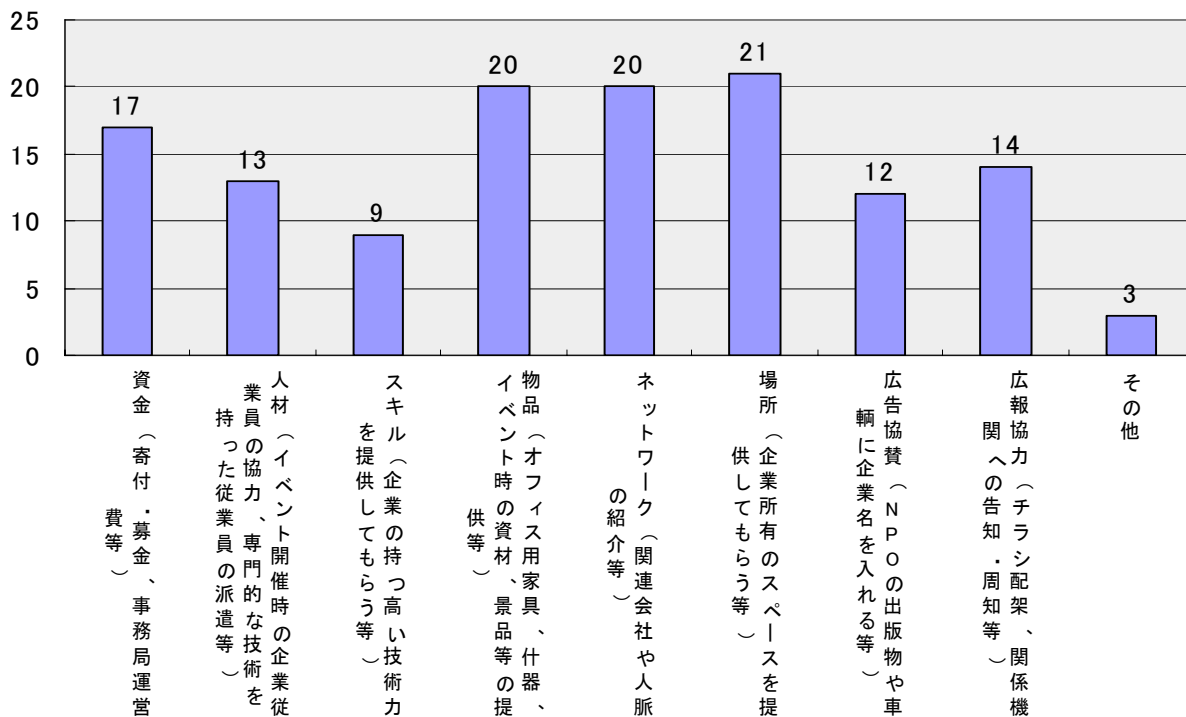


※既に協業関係を持っている団体の事業規模の分布（グラフの外側のドーナツ）は、アンケート回答団体全体の事業規模の分布と比べて、とくに大きな差は見受けられない。団体の事業規模にかかわらず協業関係が持たれている。

B-①：（一般企業と協業関係を持っている、または持ったことがある団体が回答）

企業から団体に提供されているもの

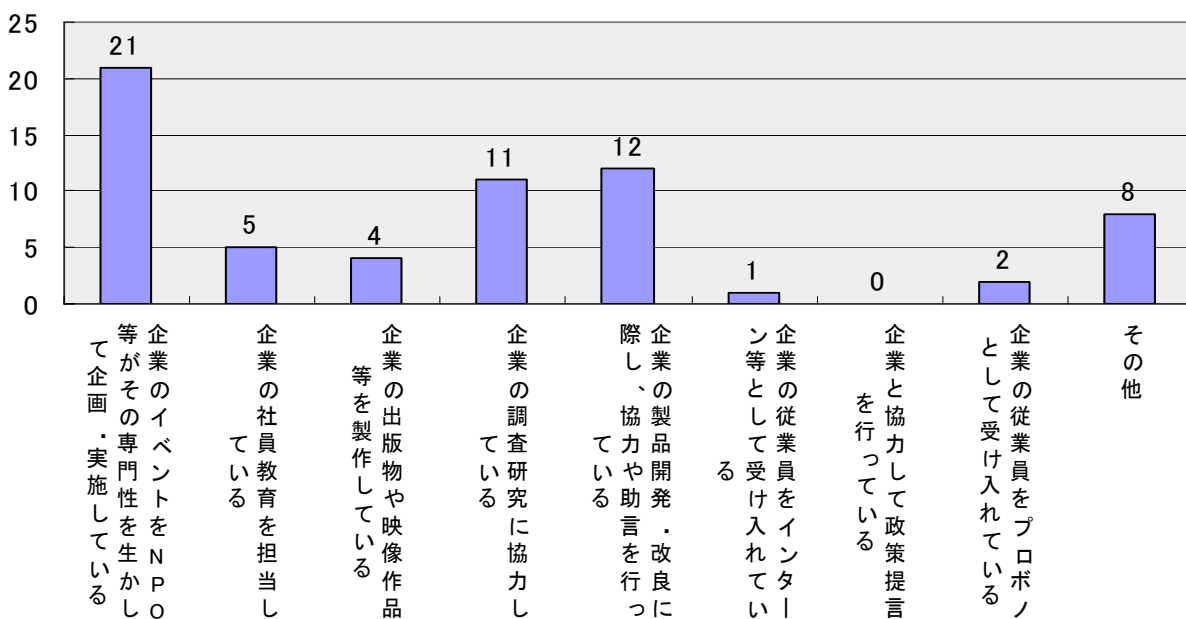
n=41（複数回答）



B-②：（一般企業と協業関係を持っている、または持ったことがある団体が回答）

団体から企業へ提供しているもの

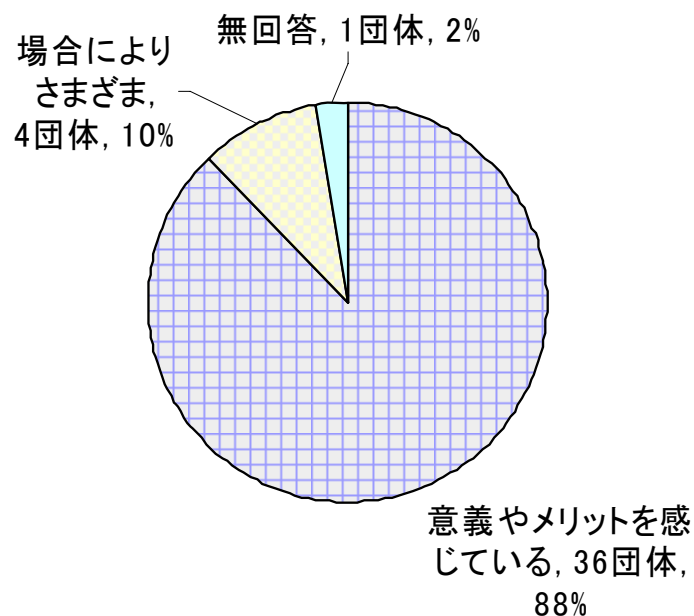
n=41（複数回答）



B-③：（一般企業と協業関係を持っている、または持ったことがある団体が回答）

企業との協業について、意義やメリットを感じているか

n=41

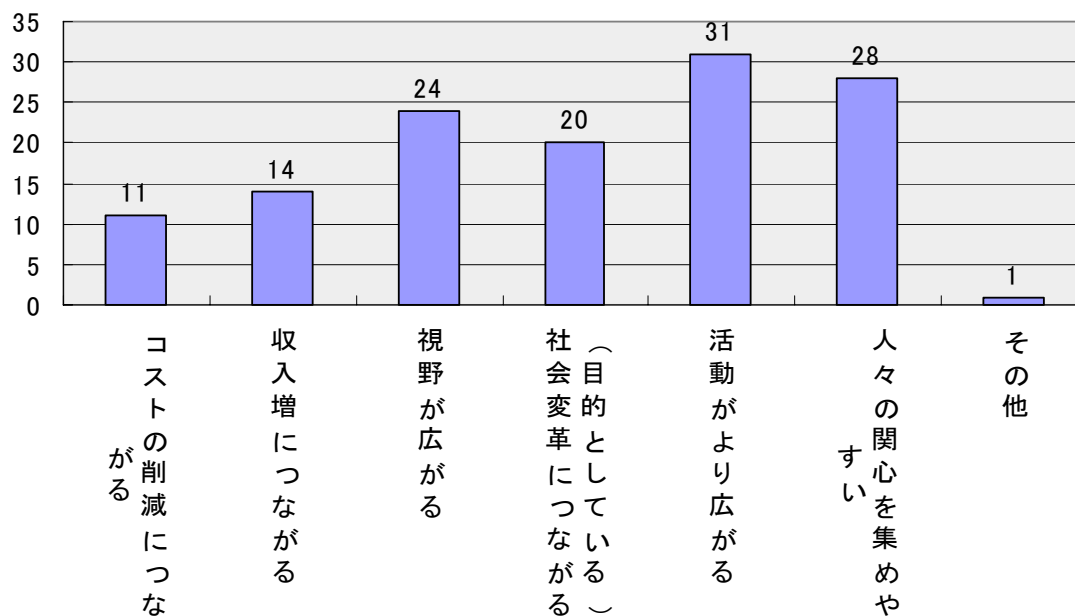


※「意義やメリットは特に感じない」という選択肢には回答がなかった。

B-④：（一般企業と協業関係を持っている、または持ったことがある団体が回答）

企業との協業について、意義やメリットを感じること・理由

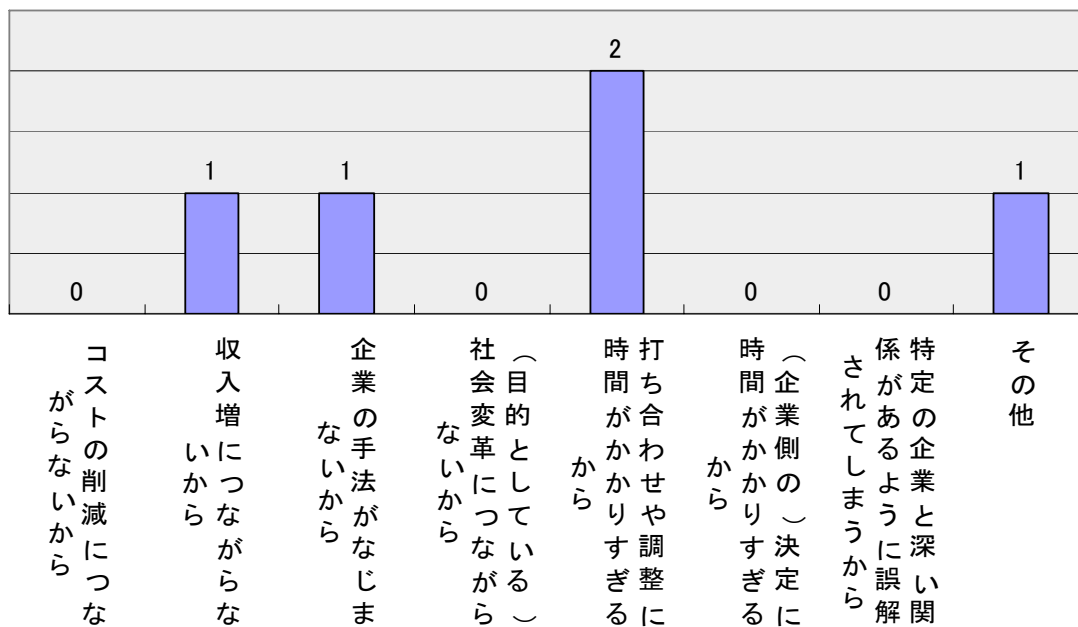
n=41（複数回答）



B-⑤：（一般企業と協業関係を持っている、または持ったことがある団体が回答）

企業との協業について、意義やメリットを感じなかったこと・理由

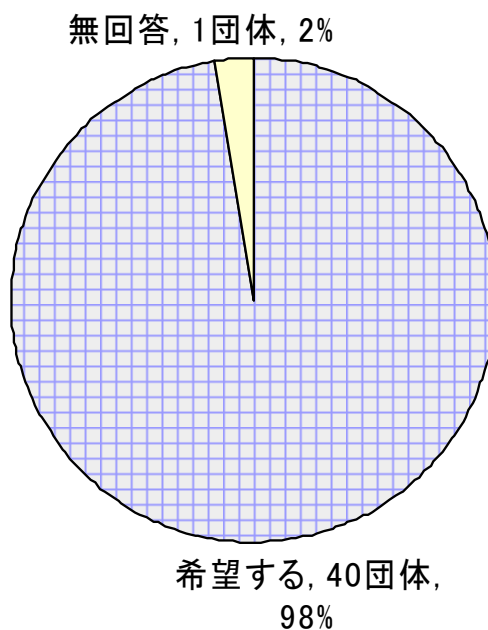
n=41（複数回答）



B-⑥：（一般企業と協業関係を持っている、または持ったことがある団体が回答）

今後も企業との協業を希望するか

n=41

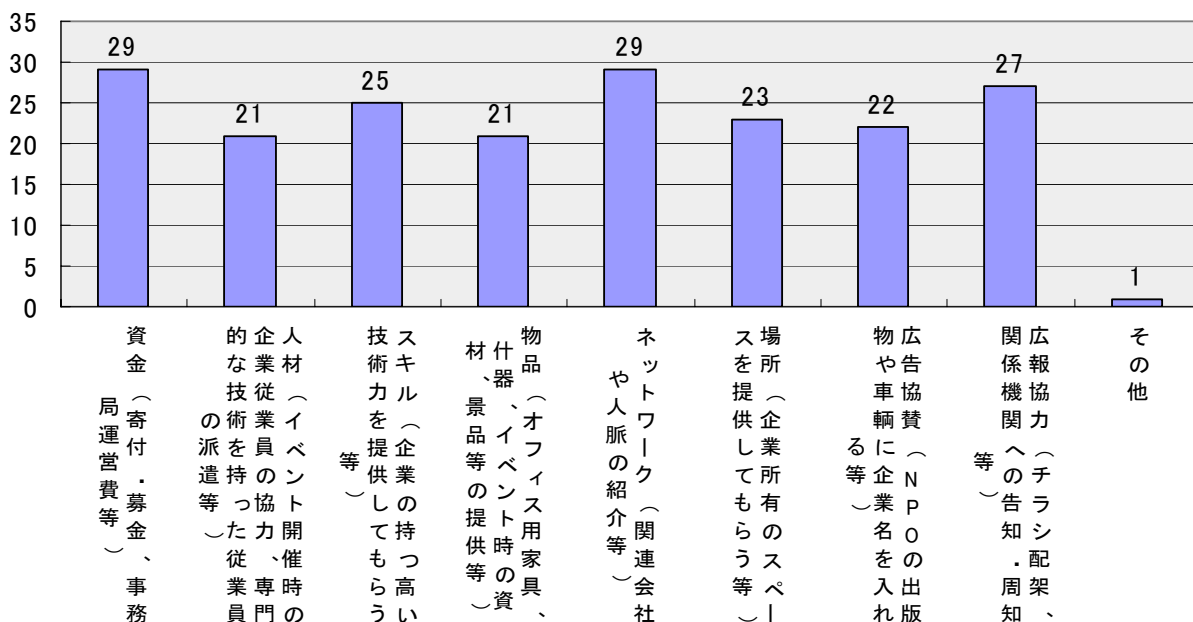


※「希望しない」という選択肢には回答がなかった。

C-①：（既に協業関係を持ったことがあり、今後も協業を希望する団体が回答）

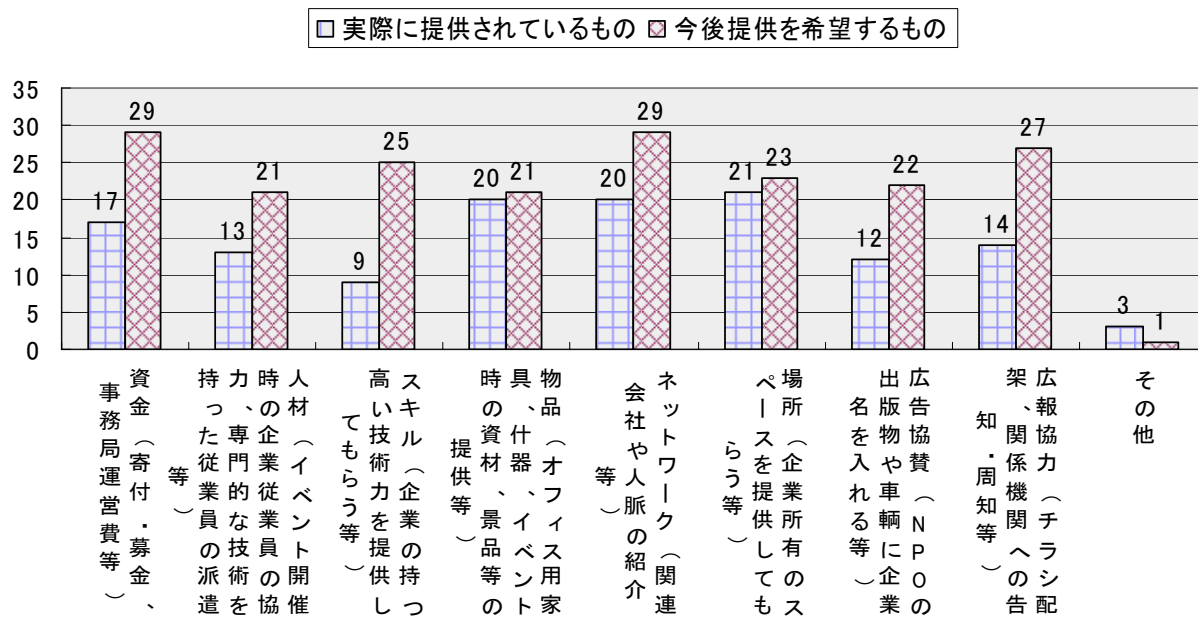
団体が企業からの提供を希望するもの

n=40（複数回答）



C-①参考：

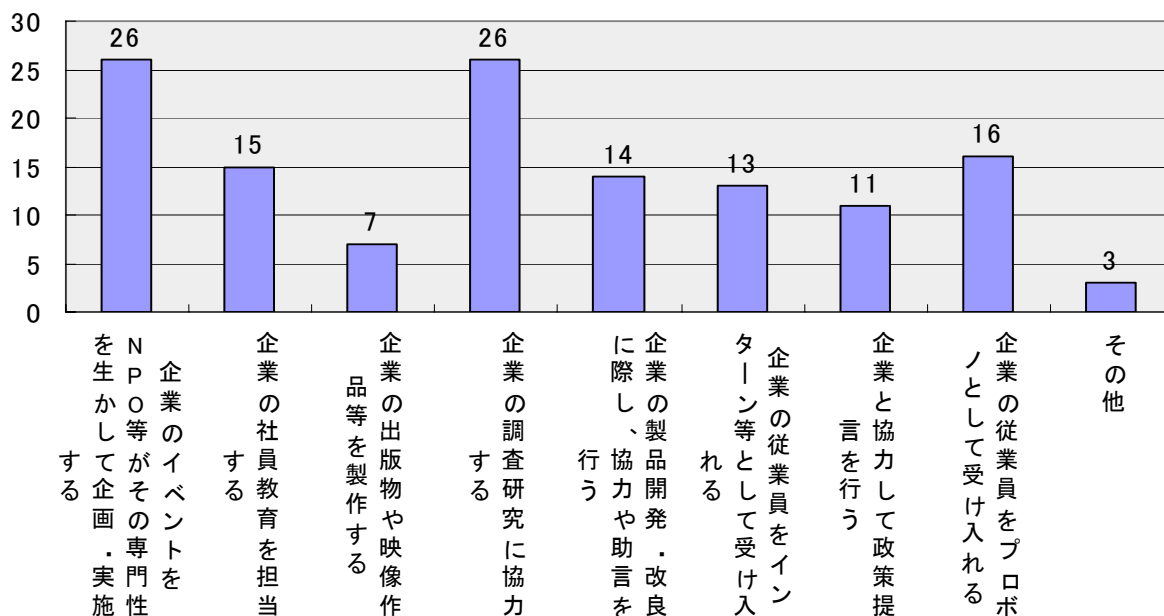
実際に企業から団体に提供されているもの（B-①）と、今後提供を希望するもの（C-①）とを比較した。



C-②：（既に協業関係を持ったことがあり、今後も協業を希望する団体が回答）

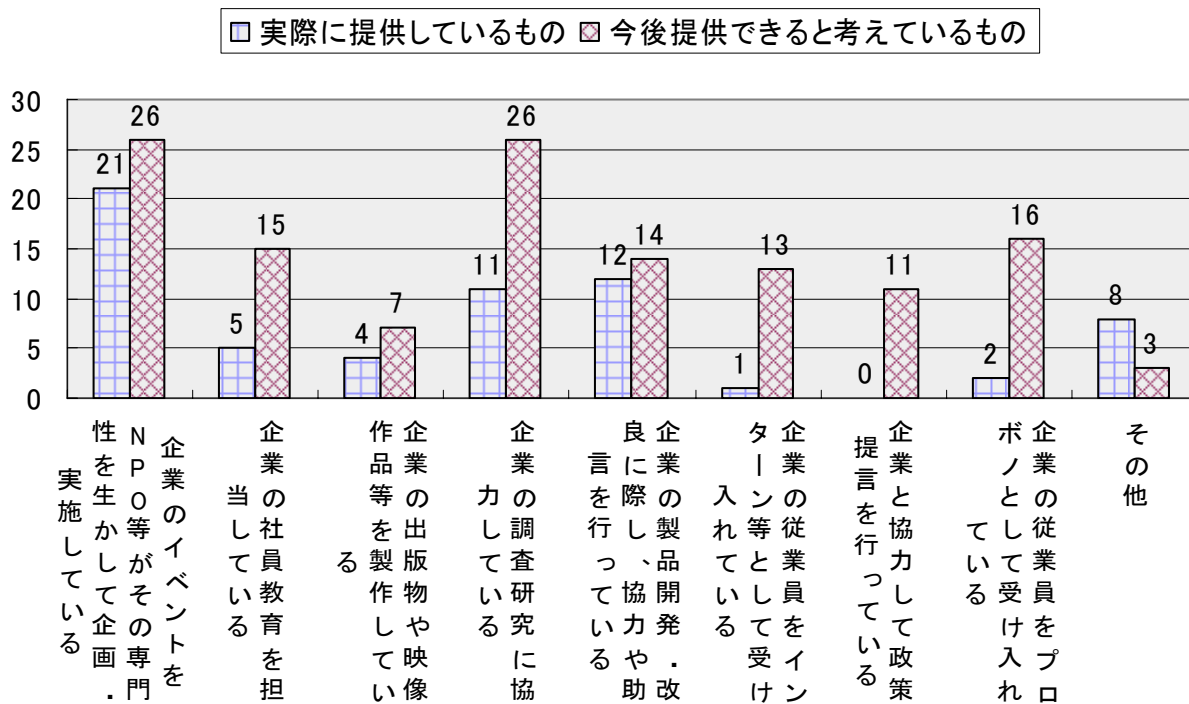
団体から企業へ提供できるもの

n=40（複数回答）



C-②参考：

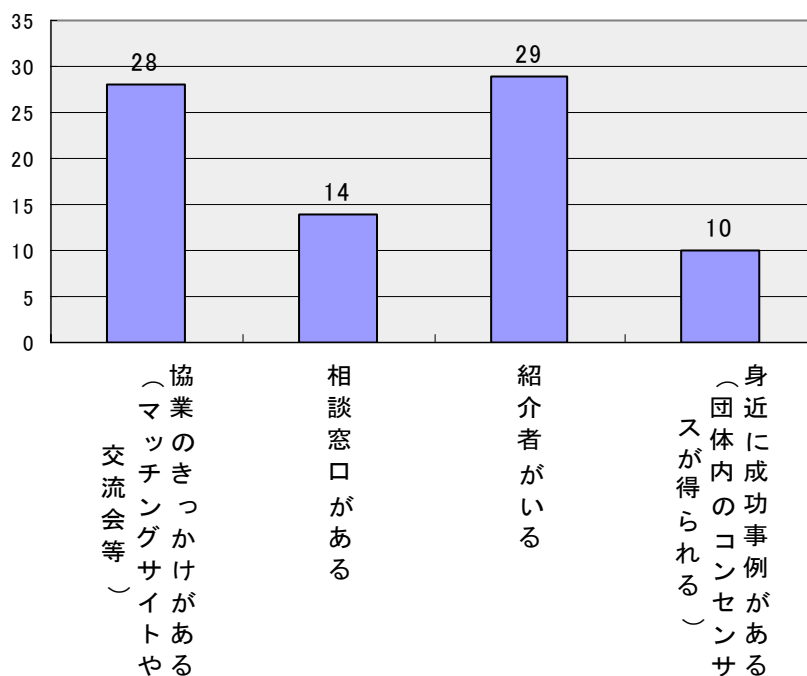
実際に団体から企業に提供しているもの（B-②）と、今後提供できると考えているもの（C-②）とを比較した。



C-③：（既に協業関係を持ったことがあり、今後も協業を希望する団体が回答）

企業との協業をより進めるために必要な支援や機会

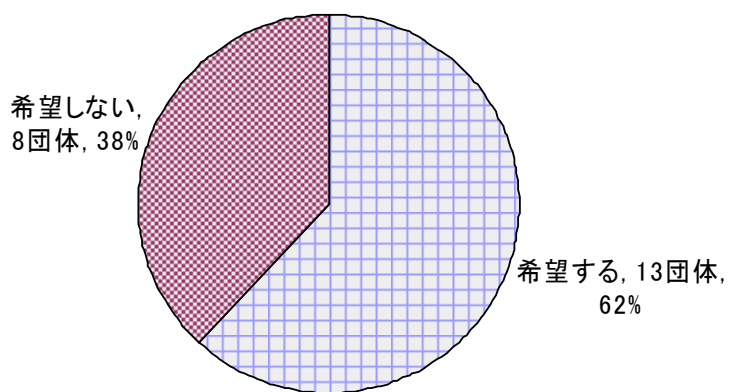
n=40（複数回答）



D-①：（一般企業と協業関係を持ったことがない団体が回答）

今後企業との協業を希望するか

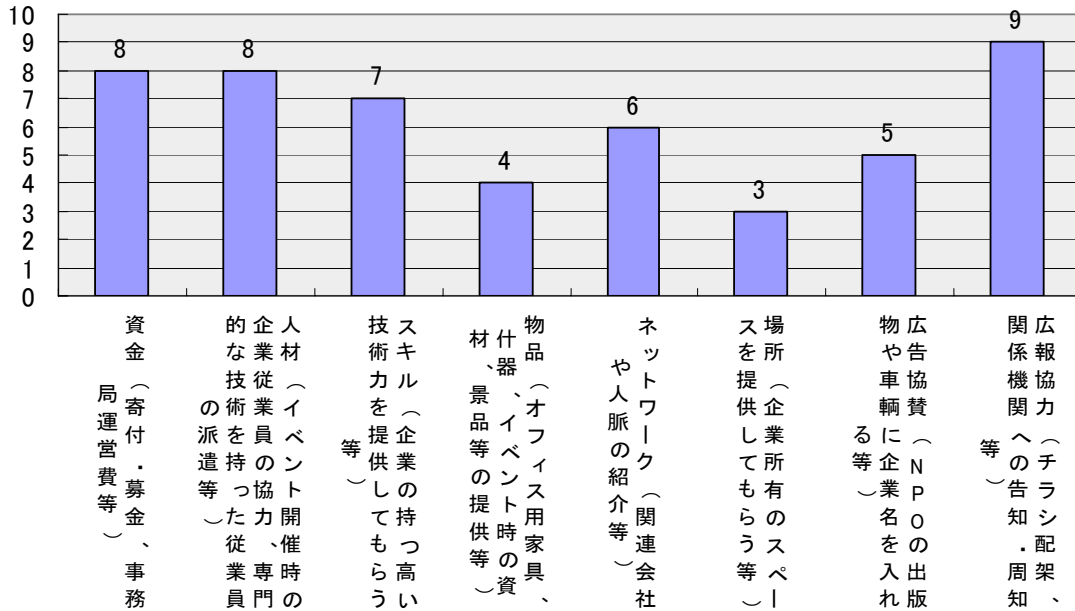
n=21



※既に協業関係を持った経験のある団体がほぼ 100%希望している（B-⑥）ことと比べると、若干低い数値となっている。

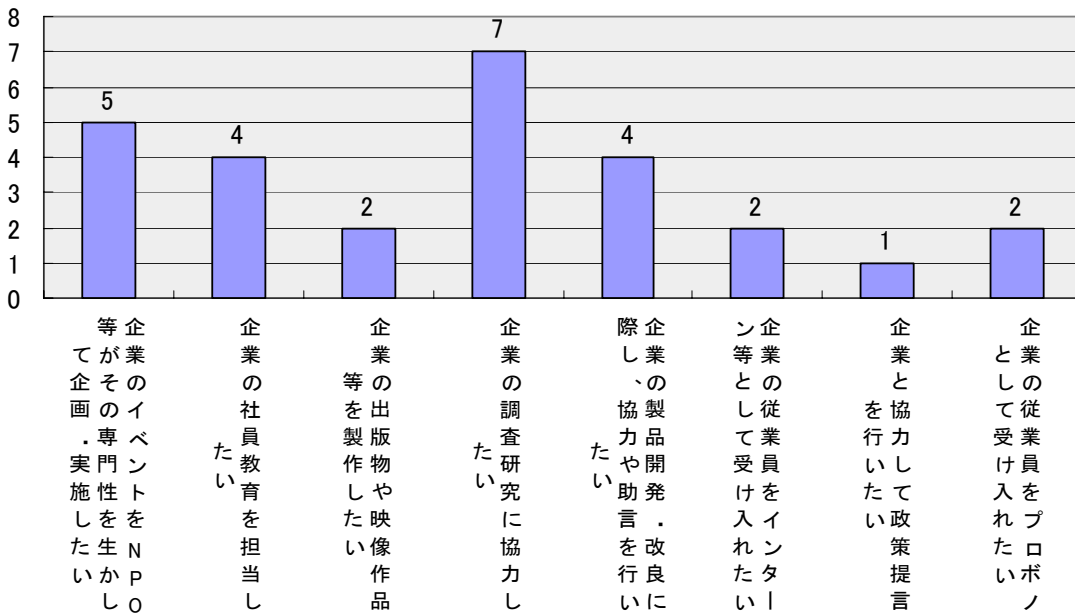
E-①：（これまで協業関係を持ったことがなく、今後協業を希望する団体が回答）
団体が企業からの提供を希望するもの

n=13（複数回答）



E-②：（これまで協業関係を持ったことがなく、今後協業を希望する団体が回答）
団体から企業へ提供できるもの

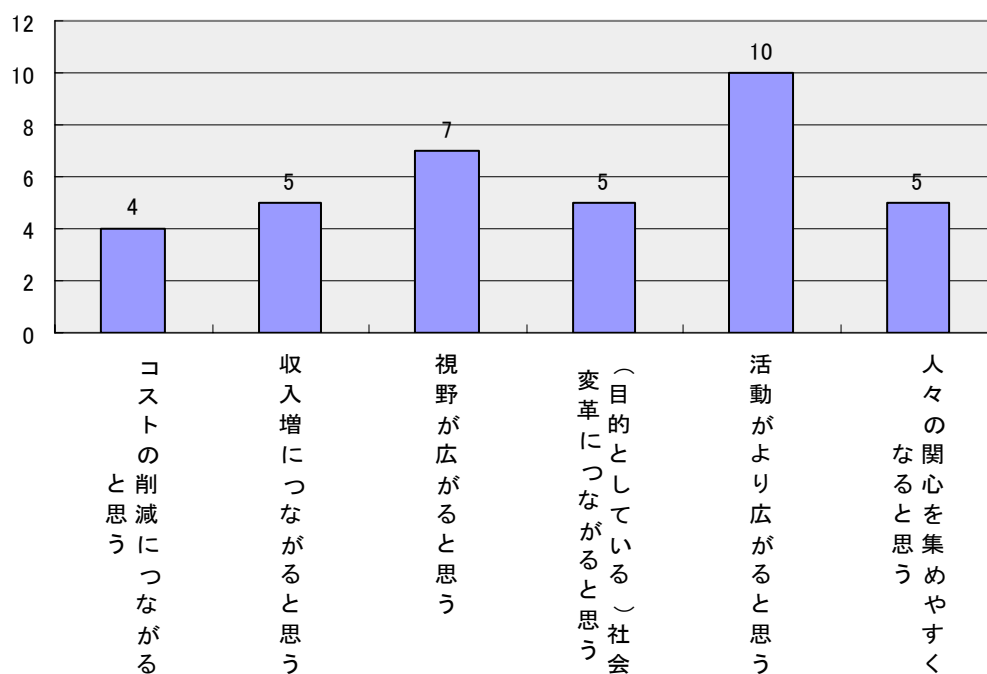
n=13（複数回答）



E-③：（これまで協業関係を持ったことがなく、今後協業を希望する団体が回答）

企業との協業について、意義やメリットを感じる事・理由

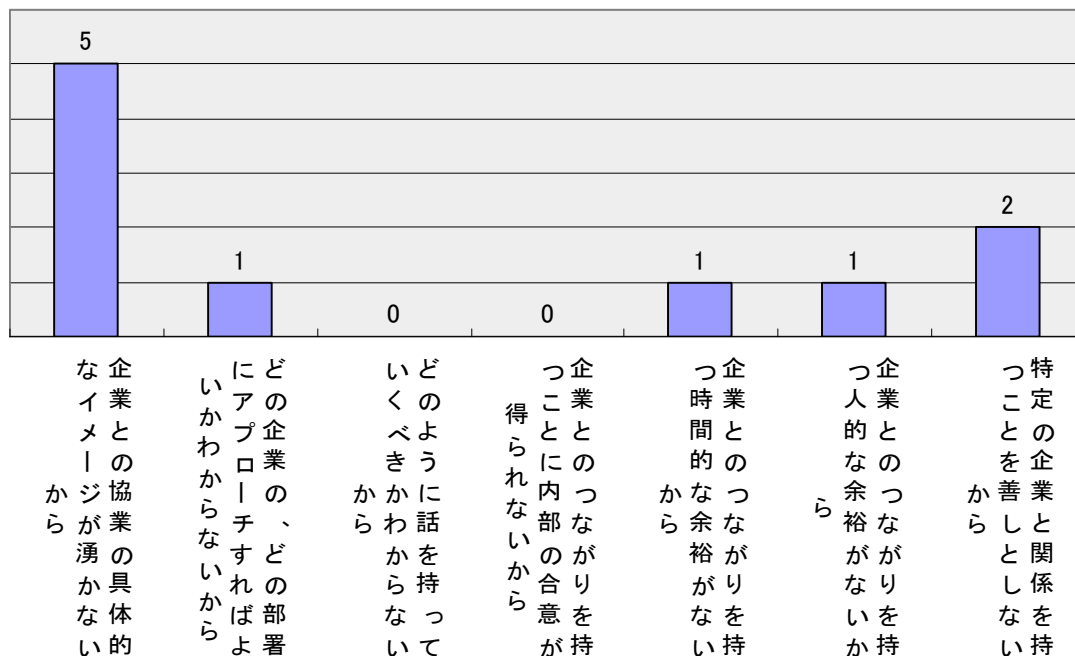
n=13（複数回答）



F-①：（これまで協業関係を持ったことがなく、今後も協業を希望しない団体が回答）

協業を希望しない理由

n=8（複数回答）



F-②：（これまで協業関係を持ったことがなく、今後も協業を希望しない団体が回答）

企業との協業を進めるために必要な支援や機会

n=8（複数回答）

